

## Hi, friends! を有効に活用 担任主導の指導のために

\* 文科省の指導案をもとに、一部アレンジを加えています。

### Book2-Lesson5 Let's go to Italy. 1/4 時間

目標 国名の言い方を知る。

\* ランキングシートは各自作成ください。

準備 教師用絵カード（国旗 Sticker にある国）、国旗の Sticker、ランキングシート、（振り返りカード）

活動	時間	指導者の発話	予想される児童の発話	教材 / 留意点
あいさつ	1 分	Hello everyone. How are you today? I'm fine, too. Let's start today's English class.	Hello, Mr.(Ms.) ○○. I'm fine thank you, and you?	児童のその日の状態に応じて、Small Talk など英語の雰囲気作りをする。
Let's Play 1 <P18>	13 分	（絵カードを裏返した状態で見せる。） I have a lot of cards today. How many cards do I have? （一緒に数を数える） Yes, I have twenty-five cards. These are national flags. I have the flag of Japan.（日本の国旗を黒板に貼る。） This is Japan. （絵カードの背面を見せて、） What other countries do you know? Yes, I have the flag of America. （アメリカの国旗を黒板に貼る。） アメリカ、America. Anything else? （出てきた国名の旗を黒板に貼る。）	One, two, three・・・Twenty five.  日本だ！  他の国？ アメリカ！  America. （他の知っている国を答える。）	国旗絵カード （インターネットを使用して国旗を印刷、または Hi, friends! の付属教材などを使用）  日本語と英語での国名の言い方の違いに気付かせるようにする。  国名を確認しながら黒板に 25 カ国全てを貼る。 テンポよく行う。
Let's Listen 1 <P19>	10 分	誌面の写真を見て、知っている世界遺産を発表させる。 （自由の女神を指して）This is a very famous statue in America. Yes, this is the Statue of liberty. （その他の国の世界遺産や特徴を紹介する。）	自由の女神。	コラングスクールサプライの付属資料「そこはどんな国？」の情報も活用する。

<p>Activity 1 先生の行きたい 国ランキング</p>	<p>15分</p>	<p>Sticker を児童に配る。ランキング用のワークシート（自作のもの）も配布する。</p> <p>This is my 「行きたい国」 ranking. I'm going to give you some hints. Please listen and guess what country it is. Then, please take the sticker and stick on your worksheet.</p> <p>ランキングの下から発表していく。</p> <p>No. 25. It's red and white. It has a maple leaf in the center. 答え・・・Canada</p> <p>No. 24. It's red and white. This country is in Asia. There are more than 10,000 islands. 答え・・・Indonesia</p> <p>（児童が活動に慣れてきて、残りの国数が少なくなってきたら、</p> <p>What country comes next? Can you guess? What colors does it have? などと問いかけても良い。）</p>	<p>Sticker とワークシートを受け取る。</p> <p>先生の行きたい国ランキング？</p> <p>25位？下から発表するの？ 赤と白？メープル？ カナダだ！ 児童は自分のワークシートの25位の所にカナダの国旗を貼る。</p> <p>また赤と白？ アジアの国？ アイランド？ インドネシア？</p> <p>China!</p> <p>Red and Yellow.</p>	<p>Sticker の裏に記名をさせ、4時間を通して使用することを伝える。</p> <p>付属の資料情報を参考にして、児童にもわかる英語に置き換えてヒントにする。</p> <p>数字に慣れている場合は、ランダムに発表しても良い。</p>
<p>Sticker を集める  振り返り</p>	<p>5分</p>	<p>You did a good job. We are going to keep these stickers. Please put in this box.</p> <p>Please write your comment on the evaluation sheet.</p>	<p>集めて箱の中にしまう。</p> <p>振り返りシートにコメントを記す。</p>	<p>適当な箱などを用意し、次回までStickerを保管しておく。</p>
<p>あいさつ</p>	<p>1分</p>	<p>This is all for today. Thank you everyone. See you.</p>	<p>Thank you, Mr.(Ms.) ○○. See you.</p>	